世界のバイオームの違いってなんだろう？

組　　番　　氏名

気候帯　年平均気温によって熱帯・亜熱帯・温帯・亜寒帯・寒帯の５つにわけられる。

気温が高い　　　　　　　　　　　　　　　　気温が低い

森林のバイオーム

　熱帯多雨林＆亜熱帯多雨林…（　　　　　）帯や（　　　　　）帯の、降水が極めて多い地帯のバイオーム

　　（　　　　　　　　）が発達し、樹木の高さがとても高い。種類数も豊富。

　　　暖かく雨も多いので、一年中が光合成に適した季節。

　　　優占する樹木は（　常緑広葉樹　・　落葉広葉樹　・　常緑針葉樹　・　落葉針葉樹　　）

　　　代表種は（　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　沿岸部には、耐塩性の高いヒルギの仲間が（　　　　　　　　　　）をつくる。

　雨緑樹林…（　　　　）帯や（　　　）帯の、降水の多い雨季と雨が降らない乾季がある地域のバイオーム

　　　雨が降っている季節は光合成に適しているので葉をつけるが、雨が降らない季節は光合成に適さないので葉を落とす。

　　　優占する樹木は（　常緑広葉樹　・　落葉広葉樹　・　常緑針葉樹　・　落葉針葉樹　　）

　　　代表種は（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　照葉樹林…（　　　）帯の、年平均気温が（　　　　）く、降水量の多い地域のバイオーム

　　　温暖で雨が多いため一年中が光合成に適した季節。

　　　優占する樹木は（　常緑広葉樹　・　落葉広葉樹　・　常緑針葉樹　・　落葉針葉樹　　）

　　　代表種は（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　夏緑樹林…（　　　）帯の、年平均気温がやや（　　　　）い、降水量の多い地域のバイオーム

　　　温暖で雨が多いが四季があり、光合成には適さない冬では葉を落とす。

　　　優占する樹木は（　常緑広葉樹　・　落葉広葉樹　・　常緑針葉樹　・　落葉針葉樹　　）

　　　代表種は（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　硬葉樹林…（　　　）帯の、夏に乾燥して冬に雨が多い地域のバイオーム（　　　　　沿岸）

　　　乾燥している時期は光合成に適さない季節であるが、厚い（　　　　　）層をもつ、（　　　）くて（　　　　）い葉をつけることで乾燥に適応している。

　　　優占する樹木は（　常緑広葉樹　・　落葉広葉樹　・　常緑針葉樹　・　落葉針葉樹　　）

　　　代表種は（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　針葉樹林…（　　　　）帯の地域のバイオーム

　　　気温が低く、日照時間が短い光合成に適さない季節が長いが、葉を固く鋭くすることで適応している。

　　　優占する樹木は（　常緑広葉樹　・　落葉広葉樹　・　常緑針葉樹　・　落葉針葉樹　　）

　　　代表種は（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　落葉針葉樹の（　　　　　　　　）もみられる。

草原のバイオーム

　サバンナ…（　　　　）帯や（　　　　　）帯で、年降水量が（　　　　）い地域のバイオーム

　　　　草本植物が優占するが、まばらに（　　　　　　）が点在している。

　　　　点在する（　　　　　　　）の葉を食べる（　　　　　　　）とセットで覚えよう。

　　　　植物食哺乳類とそれを狙う大型肉食哺乳類が多い。

　ステップ…（　　　　）帯で、年降水量が（　　　　）い地域のバイオーム

　　　　草本植物が優占する。見渡すかぎりの草原が広がる。

　　　　代表種は（　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　バッタが多い。地中に穴を掘るかわいい哺乳類も多い。

荒原のバイオーム

　砂漠…（　　　　　）帯や（　　　　）帯で、年降水量が極めて（　　　）い地域のバイオーム

　　　　葉の表面積を小さくしたり、水を貯蔵する仕組みを進化させた（　　　　　　）植物が豊富。

　　　　代表種は（　　　　　　　　　　　　　　　　）

　ツンドラ…（　　　　　）帯のバイオーム

　　　　地中には（　　　　　　　　　）の層。

　　　　非常に寒いのでほとんどの植物が育たない。

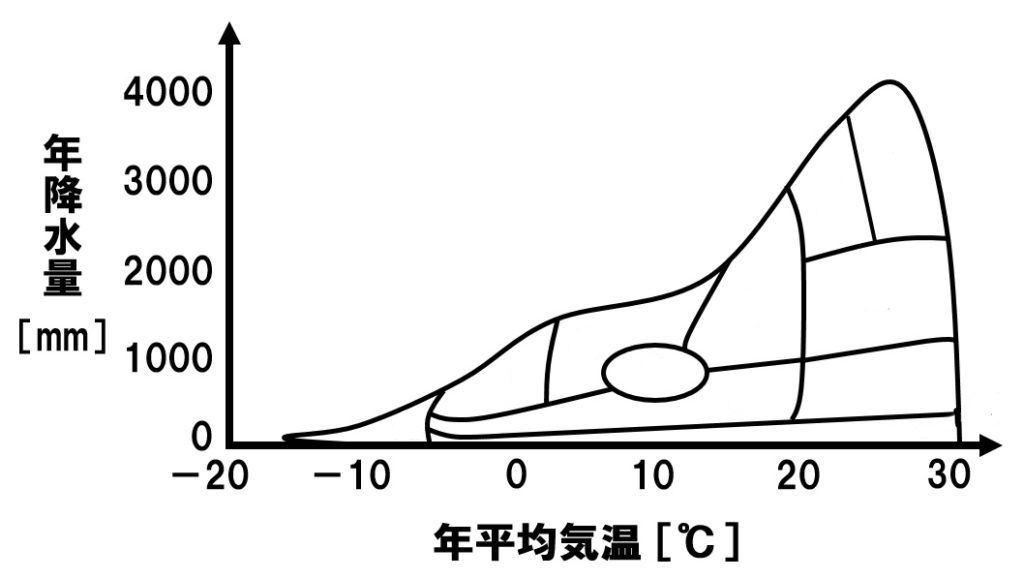
　　　　代表種は（　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　大型哺乳類が生息。爬虫類・両生類は少ない。なぜでしょうね？

横軸に年平均気温、縦軸に年降水量をとって、季候とバイオームの関係を表したグラフ

教科書を見ずに、各区画にバイオーム名を書きいれてみよう。

大切なのは丸暗記することではなく、気温と降水量から推理できるようにすること。



森林・草原・荒原のバイオームを色分けや塗分けすると、降水量との関係が見えてくるよ